

支えあいが育む・地域の和

ふれあ馬宮

2024年 5月号
(通巻 第65号)

発行

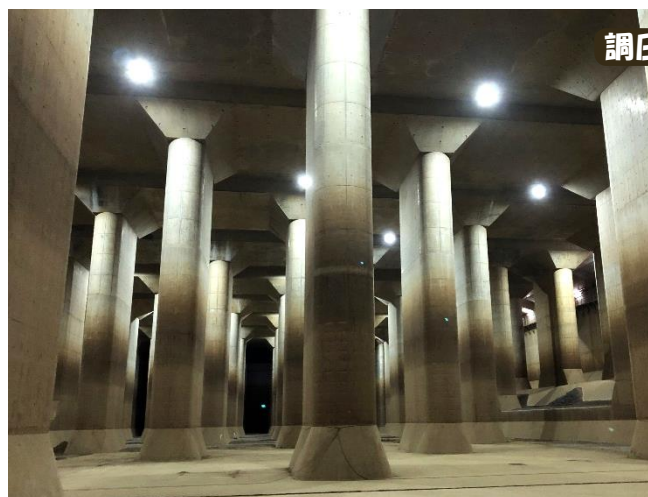
馬宮地区社会福祉協議会
西区西遊馬 533-1

TEL&FAX 048-626-2766

ホームページアドレス

<http://mamiya-shakyo.com/>

59本の柱が林立する姿は地下神殿のよう



調圧水槽

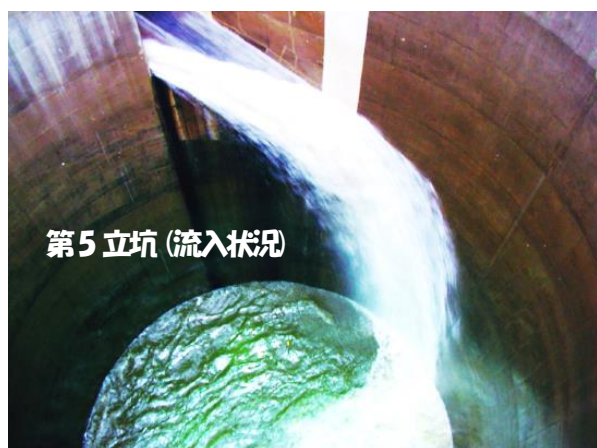


私たちの町を洪水から守るため建設した

首都圏外郭放水路

合同 視察研修

地底50mの神殿見学には約100段の階段を上り下ります

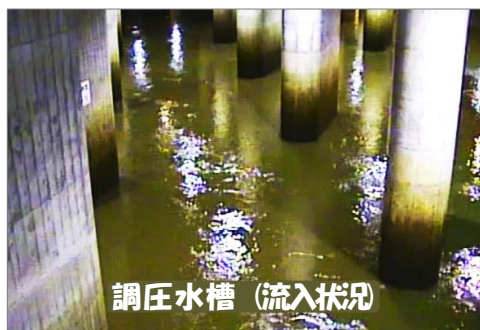


第5立坑 (流入状況)



出口

提供 = 国土交通省関東地方整備局江戸川河川事務所



調圧水槽 (流入状況)

台風による出水時稼働し、浸水被害を軽減します



第3立坑 (流入状況)

支えあう活動を推進

馬宮地区社会福祉協議会



会長 木下國臣

総会が終わり、今年度から馬宮地区社協会長に選任されました。宜しくお願い致します。

令和六年の年明けに起きた能登半島地震で新年が暗転しました。被災された方々に心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興を祈念いたします。

馬宮地区は災害が少ない地域ですが、荒川の氾濫や内水氾濫も想定されます。

災害時の行動を普段から心がけ、安心安全な住み良い地域づくりにご協力を。

馬宮地区社協では昨年より第五次地域福祉行動計画が策定・実施されています。

①福祉活動の充実 ②地域福祉意識の啓発 ③関係機関・各種団体との連携強化

令和5年度 決算報告

(1) 収入の部 (単位: 円)

項 目	決 算 額	摘 要
市交付金(敬老会事業)	3,668,400	対象者 3057 人
市社協補助金	1,253,522	
運営補助金	146,400	
地域福祉活動補助金	745,000	
会食サービス補助金	362,122	
会費・各種募金配分金	1,483,478	
赤い羽根共同募金	292,762	実績額の 28%
歳末助け合い募金	532,366	実績額の 98%
賛助会費	658,350	実績額の 55%
手 数 料	42,393	募金事務手数料
合同研修負担金	525,000	自治連・民児協・社協
寄 付 金	5,639	
雑 収 入	20,025	預金利子等
前年度繰越金	3,525,280	
合 計	10,523,737	

(2) 支出の部 (単位: 円)

項 目	決 算 額	摘 要
会 議 費	12,828	総会資料代・会場使用料他
事 務 費	294,547	
通 信 費	121,379	切手・郵送代・電話代・ネット代
備 品 費	7,029	
消耗品費	120,600	コピー用紙・印刷機インク・用紙 他
光 熱 費	21,719	事務所電気代
ホームページ関係費	23,820	HP 更新料等
修 繕 費	0	
事 業 費	2,009,645	
会食の集い	421,913	さくら草助成・会食サービス
地域福祉事業	255,250	絆コンサート・ウォーキング・見守り
各種団体(共催)	81,082	育成会・馬老協・体育振興会
研修費(合同研修費)	476,900	
広 報 費	774,500	広報誌・行動計画書印刷代
負 担 金	120,000	合同研修(社協負担分)
団体助成金	450,000	まごころ基金・サロン立上げ
敬 老 会	3,668,400	
渉外費・雑費	156,050	慶弔費 補助金返金
操 出 金	1,000,000	積立金へ
予 備 費	2,812,267	繰越見込み額
合 計	10,523,737	

上記の通り報告いたします。

令和 6 年 4 月 12 日

馬宮地区社会福祉協議会

会長 岡田 悟

会計 都築 初夫

④地区社協機能の充実
の四項目を基本目標に掲げています。地域福祉の原点は、
●一番助けが必要な人達を助ける
●一番支援が必要な人達を支援する
事だと常々感じています。
再任副会長
知久 雅夫 民児協会長
小藤 伸一 老連会長
平野 広則 自治連副会長

令和6年度馬宮地区社会福祉協議会事業計画

6 年 4 月	定期総会
5 月	日赤募金・賛助会員募集 広報誌「ふれあい馬宮 65 号」発行
6 月	理事研修会 見守り推進委員会(福祉委員委嘱式) 馬宮地区老人クラブ主催「グラウンドゴルフ大会」共催
7 月	健康福祉事業「高齢者健康教室」
8 月	馬宮まごころ基金
9 月	広報誌「ふれあい馬宮 66 号」発行
10 月	青少年育成馬宮地区会主催 「世代間交流ふれあいグラウンドゴルフ大会」共催 体育振興会主催「馬宮地区運動会」共催 馬宮ふるさとウォーキング
11 月	赤い羽根共同募金 馬宮地区合同研修会
12 月	世代間交流ふれあい事業「絆コンサート・イン まみや」 歳末助け合い募金
7 年 1 月	広報誌「ふれあい馬宮 67 号」発行 青少年育成馬宮地区会主催「ふれあいコンサート」共催
3 月	馬宮地区老人クラブ主催「グラウンドゴルフ大会」共催 弥生ふれあい会 自治連主催「びん沼川さくらウォーキング」協賛

通 年 ● 会食サービス事業「会食の集い」(8 月は除く)

● 子育て支援事業(子育てサロン活動の助成)

年 1~2 回 ● 地域連絡協議会/地域福祉行動計画進行管理委員会

● 各支部見守り推進委員会(研修会を含む)

年 2~3 回 ● 児童センター事業の応援

不 定 期 ● 支部活動への助成

特集 あなたのための支援があります

生活困窮者自立支援制度

さまざまな事情から生活に困窮した方に対して、相談者一人ひとりの状況に応じ、一緒に自立に向けた計画を作成します。公的制度・サービス、他の専門機関などと連携し継続的な支援を行います。

問合せ

829-1846 (さいたま市役所 生活福祉課 自立支援係)

西区にお住まいの方はこちらにお電話ください

620-2656 (西区役所 福祉まるごと相談窓口)

こんな悩み 抱えていませんか？



自立相談支援

必要な支援や利用できる制度を一緒に考え、自立に向けたプランを作成します

住居確保給付金

離職等により、住居を失うおそれの高い方に、求職活動等を行うことを条件に、一定期間、家賃相当額(上限あり)を支給します

就労準備支援

就労に必要な基礎能力向上のための支援を行います

就労訓練支援

直ちに一般就労が難しい方に対し支援付きの雇用を提供し、支援します

一時生活支援

住居がない人を対象に、一定期間宿泊場所を提供します

家計改善支援(家計相談)

家計の立て直しや滞納の解消をお手伝いします

生活困窮世帯の子ども学習支援

子どもの学習支援や居場所づくり、保護者への支援を行います

相談のながれ

① 相談



本人の課題を整理
自立に必要な支援や
制度と一緒に検討

② 寄り添い支援

- ◆市役所関係窓口への連絡
- ◆求職活動のサポート



③ 支援調整会議

相談内容に応じて、適切な関係機関をご案内するなど、包括的な支援を行います



④ サービス提供

- ◆就労訓練
- ◆一時生活支援
- ◆家計相談事業



⑤ 関係機関(法テラス・福祉事務所・ハローワーク・社協・包括など)

必要な方は関係機関を紹介します

※相談員はサービス提供後、定期的にプランの確認・再検討を行います。困りごと解決後も必要に応じて一定期間フォローアップします。

びん沼川さくらウォーキング

3月31日参加者122名が遅い春を楽しみました

やっと咲き始めた花を探しながら『第4回さくらウォーキング』が開催されました。それでも菜の花は満開!! 立ち止まり「きれいなー」と声が聞こえ、黄色に染まった景色を歩く3キロでした。くじ引きで米や野菜を頂き、春を満喫しました。



笑顔がいっぱい 弥生ふれあい会

3月12日(火)、馬宮公民館に定員を超える36名が参加し、会場は人であふれました。

「365歩のマーチ」体操で体をほぐした後、会食ボランティア『さくら草』の方達が作った彩り豊かな食事を皆さんおいしそうに食べていました。その後、フラダンスサークル「ブルーハワイ」の皆さんの踊りを見たり、ハワイの言葉を習ったりしました。坂本九の「見上げてごらん夜の星を」の歌詞に合わせて一緒に踊った皆さん笑顔がとても



素敵でした。また来年お会いしましょう。



首都圏外郭放水路

4年ぶりに開催された合同研修会

馬宮地区の社協・民児協・自治連による合同研修が1月19日に行われました。

行き先は「首都圏外郭放水路(春日部市)」と「筑波海軍航空隊記念館」でした。放水路は、地底50m

を流れる世界最大級の地下放水路で総延長6.3kmのトンネルを通じて江戸川に流します。災害に対する備えや平和の尊さを学ぶ研修でした。



馬宮地区社協役員

事務局

会長

副会長

会 計

監 事

地域福祉

コーディネーター

総務部会

広報部会

会食部会

事業部会

相談役

福社施設

青山

岡田

清水

榎本

小峰

小川

磯崎

浪江

関根

古瀬

常田

大久保

山川

榎本

小峰

小林

饗場

木村

福社施設

青山

岡田

清水

榎本

小峰

小川

磯崎

木下 國臣

知久 雅夫 (総務部会)

小藤 伸一 (総務部会)

平野 広則 (会食部会)

木村 茂義

都築 初夫

相部 忠徳

関根 ゆかり

小玉 秀生

池田 桂子

小倉 良友

岡田 尚

杉山 弘政

武笠 精一

小柳 恭子

関根 清

浪江 恵美子

磯崎 千佳子

小峰 一夫

小川 龍彦

磯崎 千佳子

浪江 恵美子

関根 清

古瀬 和夫

常田 秀子

大久保 雄一

山川 悦子

榎本 ひろみ

小峰 清巳

小林 智海

饗場 達明

木村 静雄

福社施設

青山 茂

岡田 悟 (前社協会長)

清水 幹雄 (現自治連会長)

まじこる基金が 変わります

お知らせ

コミュニティコースの一部が変更になります。高齢者の見守りに関する事業について、まじこる基金の対象から除外、今後は見守り推進委員会に引き継がれることとなりますのでご注意ください。詳細は自治会回覧や見守り推進委員会で説明させていただきます。



編集後記

前号の特集記事で電話番号や内容に間違いがあり、関係者の方たちに大変な迷惑をおかけしました。誠に申し訳ございません。

今回、訂正した差し替え記事を掲載しました。正確な情報を届けるのは新聞や広報誌の使命です。もう一度初心にかえり、皆様のお役に立つ正しくてわかりやすい記事をお届けする事をお誓いたします。